
だるまさんが転んだ【200文字小説】

ぬこ巻き寿司

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

（前書き）

この小説は僕の短編小説、「幽霊と浴槽と乗り突っ込みと」を元に
怖い話にしてみた奴です。そっちも読んでくれたら嬉しいです（；
° ° °
）ア

だるまさんが転んだ。

お風呂で唱えると幽霊が出る言葉。

酷くくだらないと思う。みんなそういうスリルを求めてるだけなんだ。

そもそもそんなので幽霊が出たら日本中が大騒ぎだ。

俺は鏡の正面で唱える。

「だるまさんが転んだ」

さあ何かあるのだろう。と置いていた俺には残念なことに鏡には風呂桶と幽霊なんていない何も無い空間が其処にあるだけだった。

つまらない。さっさと風呂から上がってテレビでも見よう。そう思うことにした。

（後書き）

「幽霊なんていない何も無い空間があるだけ」

あれ、自分の姿は鏡に映っていたのかな…？

風呂桶を描写しといて自分を描写しないのなんて、ねえ。

幽霊は出なかった代わりに自分が消えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2243ba/>

だるまさんが転んだ【200文字小説】

2012年1月5日18時54分発行